

2026年1月16日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証グロース)
問合せ先 財務経理部長 今井 利哉
<https://www.ribomic.com/contact.php>

AI で RNA アプタマー創薬を効率化する新技術「RaptScore」の開発と 論文発表のお知らせ

当社は、早稲田大学浜田道昭教授らのグループと共同で、AI（人工知能）を活用した新たなアプタマー探索技術の開発を進めてきました（2024 年 4 月 8 日公表の【JST・CREST「AI アプタマー創薬プロジェクト」の高評価にもとづく追加支援採択のお知らせ】並びに 2025 年 3 月 17 日付公表の【JST・CREST「AI アプタマー創薬プロジェクト」の成果に基づく早稲田大学との共同出願のお知らせ】）。この度、その成果として、AI で RNA アプタマー創薬を効率化する新技術「RaptScore」の開発に成功し、国際学術誌 Nucleic Acids Research に ONLINE 掲載されましたので、お知らせいたします。

学術誌名	Nucleic Acids Research
論文タイトル	RaptScore: a large language model-based algorithm for versatile aptamer evaluation
論文著者	Kimura-Yamazaki A, Adachi T, Nakamura S, Nakamura Y, Hamada M
論文 URL	https://academic.oup.com/nar/article/54/2/gkaf1480/8425320?utm_source=auto&utm_medium=email&utm_campaign=nar

「RaptScore」は、アプタマーの標的に対する結合をコンピューター上で大規模言語モデル（LLM）により高精度に評価する技術で、実験データに含まれない未知の配列や、長さの異なる配列の評価が困難であった従来手法の課題を LLM の活用により克服し、拡張性の高いアプタマーの探索と設計を可能にするものです。本技術により、アプタマーの開発コスト削減や期間短縮が期待されます。

本件の詳細情報は、共同発表先である早稲田大学の発表サイトに掲載されております
(<https://www.waseda.jp/inst/research/news/83287>)。

本件による 2026 年 3 月期業績への影響はございません。

以上